

令和6年1月5日

## 労務単価の配管工加算及び週休2日に伴う端数処理について（お知らせ）

本市発注の水道土木工事における労務単価の配管工加算及び週休2日に伴う端数処理について、以下のとおりお知らせいたします。

### 【労務】

労務単価の補正について、1、2または3の順で端数処理を行う。

1. 水道管路等に係る歩掛に構成される配管工の労務単価（以下、配管工加算労務単価）  
（補正式）

$$\text{配管工加算労務単価} = \text{配管工} \times (1 + \text{配管工割増率}(\%) \div 100)$$

配管工割増率(%)：設計書（積算入力データリスト）に明示される率

上記計算後、下記端数処理を実施

配管工加算労務単価：小数4位四捨五入、小数3位止め

配管工加算労務単価は、以後に示される「補正前労務単価」とする。

2. 労務単価補正（昼間）

（補正式）

$$\text{週休2日の補正後労務単価} = \text{補正前労務単価} \times \text{週休2日の補正係数}$$

上記計算後、下記端数処理を実施

週休2日の補正後労務単価：小数4位四捨五入、小数3位止め

上記端数処理後、更に下記端数処理を実施

端数処理：整数止め、小数点以下切捨て

3. 労務単価補正（夜間）

- 3-1. 労務費調整係数による補正

（補正式）

$$\begin{aligned} \text{補正後労務単価} = & \text{補正前労務単価} \times \text{割増対象賃金費} \times \text{労務費調整係数} \\ & + (\text{補正前労務単価} - \text{補正前労務単価} \times \text{割増対象賃金費}) \\ & \times (1.0 + 0.0625 \times \text{超過時間} 2) \times 8.0 \div (8.0 + \text{超過時間} 1) \end{aligned}$$

上記計算後、下記端数処理を実施

補正後労務単価：小数4位四捨五入、小数3位止め

【超過時間1】 所定労働時間外の超過時間

【超過時間2】 所定労働時間内の20時～6時にかかる時間

### 3-2. 週休 2 日補正係数による計算

(補正式)

週休 2 日の補正後労務単価 = 補正後労務単価 × 週休 2 日の補正係数

上記計算後、下記端数処理を実施

週休 2 日の補正後労務単価：小数 4 位四捨五入、小数 3 位止め

### 3-3. 「3-1」「3-2」の各補正の計算を行った後、最後に下記端数処理を行う。

端数処理：整数止め、小数点以下切捨て